

2019年12月9日
日本生命保険相互会社

「第4回 大阪サクヤヒメ表彰」大賞の受賞について

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）の取締役常務執行役員山内千鶴は、大阪商工会議所が主催する「第4回 大阪サクヤヒメ表彰」において、「大阪サクヤヒメ大賞」を受賞しました。

大阪サクヤヒメ表彰とは、今後の更なる活躍が期待され、後進のロールモデルとなる女性役員・管理職等を表彰対象とするもので、2016年度に創設され、今回が4回目となります。

今回受賞した山内千鶴は、大阪の淀屋橋にある本店での勤務を始めとし、人事・総務領域や、営業・お客様サービスの現場等、幅広い領域の職務を経験しました。直近では、女性活躍を中心としたダイバーシティ推進や SDGs などの社会課題に向けたサステナビリティ経営および健康経営^{®*}の推進などを担当しております。また、2019年7月に女性としては当社初の取締役に就任しました。

※「健康経営[®]」は特定非営利活動法人 健康経営研究会の登録商標です。

今回の「大阪サクヤヒメ大賞」受賞講評は以下のとおりです。

- 自らの育児等の経験もいかして、女性活躍推進と生産性向上の両立に取組み、多数の女性管理職の輩出と活躍につなげた。
- 男性社員の育児休業取得にも尽力し、働き方改革を推進した行動力と功績は申し分ない。
- 官民連携の推進と社会貢献、地方創生に取組むほか、社外セミナーや異業種交流会に登壇し、女性活躍を牽引する高い志と姿勢、実績は素晴らしい。
- 企業や社会で輝く女性リーダーとして、後進のロールモデルにふさわしく、高く評価された。

<12月6日の表彰式に出席した山内千鶴のコメント（抜粋）>

このような賞をいただくことができたのは、貴重な経験とチャンスを与えてくれた会社、同僚、そして、家族のおかげです。

これまで大きなチャレンジをする際に、私も躊躇することがありましたが、そのたびに後押ししてくれた人がいました。

悩んでいる後輩には、「自信は、後からついてくる

ので、まずはチャレンジしてほしい」と背中を押し、今後も女性が活躍しやすい環境を整えていきたいと思います。



以上